



防虫ネット



寒冷紗

網目状の布なので不織布より防寒効果は低いです。黒い寒冷紗は遮光してしまつたため日差しを取り入れたい冬には使いません。グリーンファーム店で扱っている白い寒冷紗は防虫防霜防霜に優れているので防寒資材として使えますが、一般的に寒冷紗は霜よけには不十分なので多いです。遮光率が低い防虫ネットは、寒冷紗より風通しの良いため防寒効果は一層劣ります。上田地域では秋や春の軽い寒さよけ程度なら使えます。

寒冷紗、防虫ネット

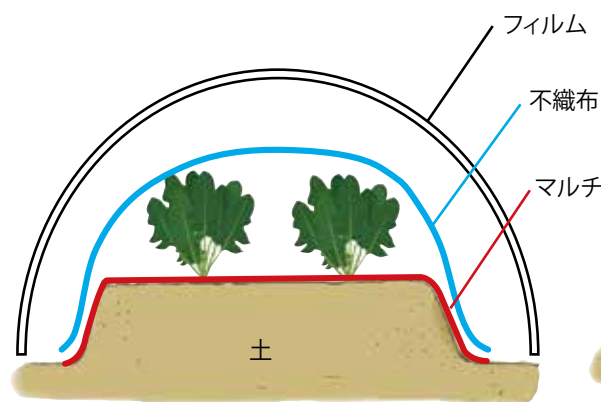
ただし、晴れた日中は高温になりすぎてしまつたため裾を開け、午後後に閉めるという作業を繰り返す必要があります。面倒な場合は、保温効果は落ちますが、穴あきの農ポリを使うという手もあります。注意として、農ポリは明け方の放射冷却に弱いのでトンネル内で作物が凍める可能性があります。必ず不織布と一緒にトンネルがけしておきましょう。最も保温効果が高いのは農ビと不織布とマルチのセットです。ちなみに農



フィルム(農ビ)

保温と温度を上げる目的でトンネルがけして使います。播種が遅かつたせいで成長していない作物には積極的に取り入れた方が良いでしょう。軽くて安い「農ポリ」は気軽に使えますが、最も保温効果があるのはビニールハウスにも使われる「農ビ」です。グリーンファーム店では1m単位でカット販売をしているので、必要な長さを買つことができます。

フィルム



保温効果の高いトンネルの作り方



熱くなりすぎないように換気する



換気の際は洗たくバサミではさむと簡単でいいよ

ビは傷をつけると裂けてしまつたので、穴を開けるのは難しいです。

おすすめ資材

「パスライト」895円(税込)～(1.2m×10m～)

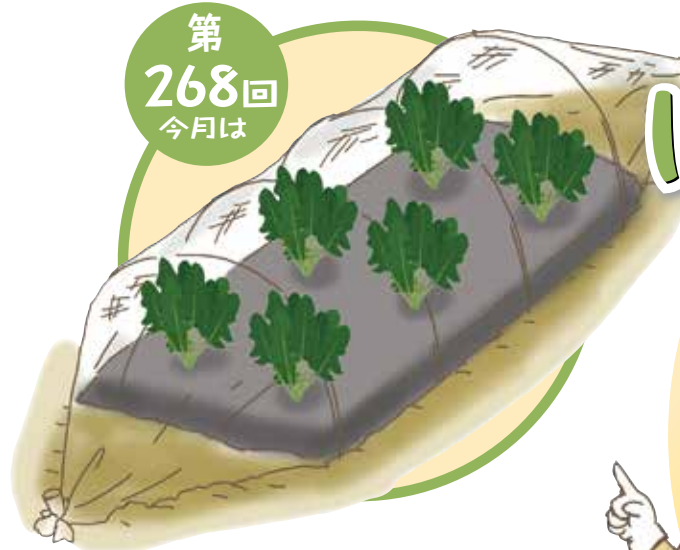
防霜、発芽促進、活着促進、品質向上、鳥害防止、強雨や雹からの保護などに効果。

適度な通気性、通水性、透光性があり、しかもとても軽いので、年中使える便利な不織布です。



ほうさくClub! に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

◎中央店 ☎29-8177 ◎東部店 ☎62-0665
◎よだくば南部店 ☎85-2400 ◎しおだ店 ☎39-8118



第268回
今月は

ほうさくClub!



「防寒資材」

マルチ

地面を覆うポリマルチは防草や保温としても年中使いますが、寒い季節は地温上昇効果を期待します。最も地温を上げるのは透明マルチですが、雑草も生えてしまひやすいので黒マルチが良いです。



気温10℃以下と霜の予報に気を付けよう!!

今年はいつまでも気温が高かつたので、つい遅くに種まきをしてしまつた、なんてことはないでしょうか。さすがに最近では寒さを感じるようになりましした。もし暖冬であつたとしても生育速度は非常に遅くなりましすし、気象庁が出した寒冷期予報では今年の冬の気温は「平年より高い」より「平年より低い」の可能性が高くなつています。気温が10℃以下になつたら防寒対策が必要になるかと思ひます。最も気を付けなければならぬのは霜です。天気予報をチェックしながら資材を上手に使うて対策をしまひよう。

不織布

繊維を織らず絡ませて作つた布。すっかりマスクでおなじみになりましたが、農業分野でも大活躍です。保温と霜よけの効果があり、とても軽いので直接上からかける「べたがけ」ができます。トンネルもOK。防風効果もありますが、不織布自体が軽くて飛ばされてしまつたのでマルチ押さえや土で固定しておきましょう。弱い霜や軽い寒さなら不織布だけでもしのげます。



不織布



黒マルチ